

## 消費生活サポーターみどりの会

こんにちは。消費生活サポーターみどりの会です。当初は、旧藤代町時代に、茨城県の「消費生活サポーター養成講座」を受講した数人が集まって消費生活に関する情報誌を年に2回発行したり、ファイナンシャルプランナーを招いて講座を開催しておりました。

その後、平成17年に取手市と合併し、取手市消費生活展実行委員会の一員として加わり、正式に団体名も今の「消費生活サポーターみどりの会」となりました。当時は、取手市内に5団体、藤代町に2団体の消費生活団体があり、合計7団体での活発な消費生活展が開催されていました。その中で、当会は、最初は、取手駅東口にあったカタクラショッピングプラザを会場に行われた平成17年第35回取手市消費生活展に初めて寸劇で参加しました。最初の寸劇は「浄水器を買わされた高齢者が悪質商法にあった」という内容でした。笑いあり、失敗ありでしたが、その後試行錯誤を重ね毎年寸劇をお披露目することになりました。一番印象的な寸劇は、取手警察署の刑事さんに登場いただき犯人役を演じていただいたことです。ご来場の皆様が大喜びをされ、寸劇は大成功をおさめました。令和に入ってから、多数の公演依頼を受け、悪質商法やニセ電話詐欺の寸劇を公民館等で演じさせていただいています。最新の演目は、「無料で屋根の点検をします」という訪問販売の悪質な手口の寸劇です。

「私は、騙されないから大丈夫」などと言わずに悪質商法、ニセ電話詐欺から自分の身を守りましょう。私達消費生活サポーターみどりの会では、20年にわたる消費生活展実行委員会での経験を活かし、被害に遭わないためにもこれからも寸劇による啓発活動を続けていきます。

令和6年2月

